

村内小中学校教職員の異動

4月1日付で村内小中学校教職員の異動が発表されましたのでお知らせします。

区分 学校名	お世話になりました			よろしくお願ひします		
	職名	氏名	新任校	職名	氏名	旧任校
岩室小学校	校長	沢 栗 辨次郎	分水小	校長	西 沼 和 雅	白根市 鷺 小
	教諭	佐 藤 範 退 職		教諭	長谷川 光子	吉田南小
	〃	笛 木 玲	吉田小	〃	如 沢 祥	巻 南 小
	〃	宮 川 千代子	吉田小	〃	平 田 康 子	新沼市 木 小
和納小学校	校長	成 田 彬	巻 南 小	校長	西 倉 義 雄	豊栄市 葛 小
	教諭	平 沢 陸 子	退 職	教諭	山 田 和 子	巻 南 小
	〃	納 谷 峻 一	白根市 新坂田小	〃	鈴 木 義 則	分 水 小
	〃	本 間 聡 美	新沼市 大 小	〃	長 谷 川 和 香 子	新 採 用
間瀬小学校	教諭	石 原 美 代 子	新沼市 山 小			
岩室中学校	教諭	大 森 忠 彦	柏崎市 中道小 教頭	教諭	深 川 笙 子	湯 東 中
	〃	鈴 木 誠 司	分 水 小	〃	高 杉 善 典	漆 山 中
	〃	浜 田 佐 夜 子	巻 中	〃	横 山 正	湯 東 中
	講師	石 山 哲	期間満了	〃	田 村 英 治	新 採 用
	主事	八 子 と も 枝	分 水 小	〃	伊 藤 雅 己	
				〃	金 子 正 孝	越路町 山 中
			主事	田 村 芳 子	分 水 小	

備考 1. 間瀬小学校転入1名減は学級減による。
 2. 岩室中学校転入2名増は
 ・関係教諭が在職のまま兵庫教育大学院に入学(2ヶ年)による補充教員1名。
 ・転入金子教諭は派遣社会教育主事として岩室村公民館勤務となる。

母と子の会話

ほうび

何かをやらせる手段にしない

「ほうびをあげるから……」
 と言って子どもに用事を頼んだり、勉強をさせようとするのが、あります。逆に「言うことをきかないと何も買っあげませんよ」などとしかる場合も少なくありません。
 親にしてみれば、子どもを励まして、あるいは自分の言うことをきかせるため、お金や品物を賞罰に利用しているといえます。
 ところが、こうした「習慣」が続くと、子どもはお金や品物を目当てにお手伝いをしたり、勉強をするようになりがちです。
 子どもが何かを成し遂げたと

き、タイミングよくほめてやったり、ほうびを与えることは、次の行動への「刺激剤」として効果があるものです。
 しかし、「ほうびをやるから、これをしろ」などというやり方は好ましくありません。
 ほうびは、お手伝いや勉強など何かをさせる手段にするのではなく、困難に打ち勝ったときの記念、というような意味あい、しかもなるべく品物で与えるようにしたいものです。
 別に高価な品でなくても、親子の生涯の思い出となることでしたら、最大の贈り物といえるでしょう。



生涯教育の一環と、生きがいある生活、心豊かな生活を求め、本年度も種々の社会教育関係行事を計画しております。今回その一部ですが、お知らせ致しますので、多数申し込み下さい。

公民館(電話二四四四四)
 申込期限 四月二十日

- ◎婦人学級
 - 一、時期 年間十回 平日午前中(初回は五月予定)
 - 二、内容 婦人として必要な知識と技術
- ◎料理教室
 - 一、時期 毎月第一第三水曜日 午前十時より午後二時
 - 二、材料費 一回五百円程度

文化クラブ

☆華道クラブ
 ・毎月第一第三日曜日

- ☆書道金曜クラブ
 - 午後一時～三時
 - 会費 月二、〇〇〇円
- ☆書道木曜クラブ
 - 毎週木曜日
 - 午後七時三〇分～九時
 - 会費 月一、〇〇〇円

- ☆書道金曜クラブ
 - 毎週金曜日
 - 午後一時三〇分～三時三〇分
 - 会費 月一、〇〇〇円

- ☆民謡クラブ
 - 毎月第一第三火曜日
 - 午後七時三〇分～九時
 - 会費 月二、五〇〇円
- ☆写真クラブ
 - 毎月一回
 - 午後七時三〇分～九時
 - 会費 月一、〇〇〇円

- ☆茶道クラブ
 - 新しく発足します。
 - 流派は、石洲流、裏千家流、宗偏流のいずれかになります。(初心者歓迎)
 - 毎月二回程度
 - 会費未定

昭和56年

ご協力をお願いします！ 春の全国交通安全運動

4月6日(月)
 4月15日(水)

- △運動の重点▽
 - ▽歩行者、特に子どもの事故防止
 - ▽自転車の安全利用の促進
 - ▽無謀運転の追放

○自転車利用者のみなさんへ

自転車事故が増えています。次のことをしっかり守って運転してください。

- ▽安全な道路で……「通行可」の歩道などできるだけ安全な道路を選んで通行しましょう。
- ▽一時停止……広い通りへ出る時や曲がり角では必ず一時停止して安全を確かめましょう。
- ▽安全な横断……横断するときは一、二度止まって、右左の安全を確かめてから横断しましょう。



▽左折大型車に注意……交差点で左折するときは特に、一緒に左折する大型自動車に巻き込まれないよう充分注意しながら通行してください。

○安全は家庭の中から、しつけから

子どもの歩行者事故や自転車事故の多くは、「とびだし」など、子どもの側にも過失があり、しかも自宅のすぐそばで発生しています。

日頃から、家庭で子どもの交通安全に気を配り、安全の指導やしつけをしっかりしておくことが大切です。

また、地域ぐるみで、周辺道路の危険な箇所をチェックし、子ども



もたちに注意するなどの交通安全活動を推進しましょう。

昭和五十六年、春の全国交通安全運動が四月六日から十五日までの十日間実施されます。

運動の重点は、歩行者、特に子どもの交通事故防止、自転車の安全利用の促進、無謀運転の追放です。

期間中、岩室村では、警察署、交通安全協会などの協力を得て、交通指導車による通学路の巡回や、夜間指導取締りを強化するほか、一斉街頭指導、自転車の点検整備、子どもたちに対する交通安全

○自動車を運転するみなさんへ

とび出さず、子どもは急に止まれない——
 スピードひかえて安全運転

子どもたちの交通事故を防止するためには、まず、ドライバーのみなさんが、無謀な運転、無理な運転をやめ、いつも安全速度を守り、心に「ゆとり」を持ってハンドルを握ることが大切です。

▽特に、住宅地の生活道路や学校周辺の通学路など、子どもの通行が予測される道路を走行するときは、子どもを早めに発見する

教室を開設するなどして、村ぐるみの運動として、盛り上げることにしています。

もちろん「運動期間中だけ」ということでなく、この運動を契機に、安全運転や、交通ルールを守ることがいかに大切であるかを自覚し、それを日常生活の慣習としてほしいという願いもこめられています。

次のことを再認識のうえ、みんなの力で岩室村から、交通事故を追放しましょう。

ようにつとめ、ふいのとび出しにも十分対処できるように慎重な運転を心がけてください。

また、子どもの姿をみかけたから、子どもが自分の車を認めたからといって油断してはいけません。

今の子どもたちは、自動車を怖がりませんので、積極的によけようとしなくてもあります。窓をあけて、一声かけるなどして安全を充分に確かめ徐行して運転するよう心がけてください。

▽交差点で右折するときは、横断歩行者に充分注意し、横断中の歩



▽飲酒運転は絶対にしないことを誓ってください。

——これくらいの酒なら大丈夫——飲酒運転による事故を起こした人は、みんなそう思っていたといえます。飲酒してアルコール分が体内に蓄積されると、神経は確実にマヒし、動作にもバラツキが生じます。

絶対に飲酒運転はしないでください。